



中部方面混成団長
一等陸佐 濱崎哲郎

中部方面混成団の隊員諸君並びにご家族の皆様、友の会会員の皆様として、おはようございます。

昨年十二月に、中部方面混成団長として着任いたしました濱崎です。皆様方には、平素より中部方面混成団に対し、ご支援ご協力を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。

中部方面混成団は昨年三月末、海田市駐屯地に所在します第四十七普通科連隊を継下に加えて発足し、新たな一歩を踏み出しました。混成団として新編されましたが、陸曹・陸士に対し、部隊に



中部方面混成団友の会 会長
山下照夫

おける職務遂行の基礎となる知識及び技能を修得させるための教育訓練を任務とする方面隊唯一の教育部隊という地位・役割は不変であり、新たに第四十七普通科連隊が担任する即応予備自衛官等の招集訓練任務が加わり、今まで以上に幅広い役割が期待されています。

我が国、そして自衛隊を取り巻く環境が大きく変化する中で、自衛隊に対する国民の期待は、益々高まっております。国民の期待に応え得る信頼される自衛隊であるためには、我々はあらゆる事態に即応して行動し、任務を完遂して結果を出すことが求められる厳しい時代にいると認識しております。

中部方面混成団は、各部隊の戦力の骨幹を成す人材育成を担う部隊であり、この厳しい時代に、混成団においても実施する基本教育・招集訓練は、益々重要性を増しております。これからも強い心を持ち基本・基礎を身につけた、部隊において真に役立つ隊員を育成し、混成団の新しい歴史を築いていくよう努力していく所存であります。

皆様方には、今後ともこれまでと変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。とともに、皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

明けましておめでとうございます。

中部方面混成団の隊員並びにご家族の皆様、また日頃ご協力いただいている友の会の皆様には、お揃いで健やかな新年をお迎えのご心からお祝いを申し上げます。

昨年三月、第二教育団から中部方面混成団に名称も新たにいたしました。友の会も名称変更に伴い、中部方面混成団友の会として新たに出発することになり、引き続きよろしくお願致します。

昨年十二月には、新しく濱崎一佐が団長として着任されました。今までの教育、また自衛隊の中心を成す陸曹候補生及び上曹の教育、併せて即応予備自衛官訓練を主とする第四十七普通科連隊と、教育指導にも多種多様な任務が付加された混成団であります。新団長には今後よろしくご指導下さいますようお願い致します。

種々の面でお世話になり、厚く御礼申し上げます。

中部方面混成団が濱崎団長を核心として、今後益々ご発展されますことを心から祈念申し上げます。私たちも一生懸命のご協力に約束し、新年のご挨拶と致します。

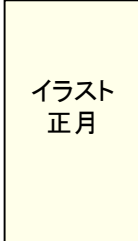


イラスト
正月

新年のご挨拶

イラスト
丑

イラスト
風・独楽

第四十七普通科連隊長 一等陸佐 森川建司



明けましておめでとうございます。

皆様ご承知のとおり、昨年は中部方面混成団創立の年でありました。連隊としては、三月二十七日に大津駐屯地グラウンドで実施された編成完結式の参列をもって、混成団の一員となることにも、連隊創設十周年の節目の年でもありました。混成団編成完成以降、上野団長初年度視察、大津記念日行事参加、団長訓練視察受け、混成団友の会行事支援、総合隊務視察受け、団長離着任行事、濱崎団長の初年度視察受け等、あつという間の八ヶ月でした。この間、関係各位の皆様には並々ならぬご指導ご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。

今年も混成団二年目となりますが、引き続き混成団唯一の普通科連隊として、いついかなる任務をも完遂しようとする精強部隊を目標に、全隊員が精進することを皆様にお誓いするとともに、皆様にとって本年が良い年であることを祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

第四陸曹教育隊長 一等陸佐 高木一成



明けましておめでとうございます。激動の世の中で慌ただしい中ではあります。新春に際し、お慶び申し上げます。

自衛隊におきましても、近年我々を取り巻く環境が大きく変化し、大部隊としての行動の他、個人あるいは小部隊における行動の重要性も増大し、これに伴い各種分野における陸曹への期待と役割が大きくなってきております。新人類と呼ばれる若者が世の中を担う時代であり、時代は変われど組織の基本は人であり、人の教育は組織の命運をも左右します。自衛隊は国の最後の砦、自衛隊の教育も同じ最後の砦として、我が第四陸曹教育隊は諸先輩が築いてこられた伝統を継承し、揺るぎない信念と行動力は勿論のこと、時代の変化にしっかりと対応できる人材の育成に取り組んでまいります。

最後になりますが、変革の時代、今年一年が皆様にとって飛躍の年になりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

第一〇九教育大隊長 二等陸佐 山口卓二



明けましておめでとうございます。ご家族共々、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

第一〇九教育大隊は、自衛官になった者が初めて受ける教育の場であり、自衛官としての原点を形作る極めて重要な使命を持っています。また、自衛隊の任務が多様化する中、隊員個々にも更なる資質の向上が求められ、教育に携わる者として気の引き締まる思いです。大隊の基幹隊員一同、教育を受ける新隊員等に対し、情熱と愛情を注ぎ、使命感に溢れ、困難な任務も遂行できる逞しい隊員の育成を図ってまいります。

本年も何卒、よろしくご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

第一〇教育大隊長 二等陸佐 松本幸徳



明けましておめでとうございます。

昨年十二月一日付で第二十代大隊長として着任いたしました。昨年は新生方面混成団としてスタートした年であり、一般陸曹候補生の教育が開始される等、歴史的にも大きな変革の一年でありました。

今年も、大隊の飛躍・発展の一年と位置付け、昨年の教訓事項を踏まえながら教育内容を充実させ、着実な積み上げを図っていきたく考えます。また、創隊五十周年を迎える節目の年でもあり、諸先輩方が永年にわたり築かれた歴史と伝統を更に継承させていく所存であります。

濱崎新団長の信頼の統率方針の下、混成団の一翼を担う大隊として、皆様の期待に応えられますよう最善を尽くす所存でありますので、一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年一年の皆様方のご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新中部方面混成団長 濱崎一佐 着任!

平成二十年十二月一日付で、中部方面混成団長兼ねて大津駐屯地司令に濱崎哲郎一佐が着任した。十二月二日に着任行事が実施され、幹部挨拶、着任式、状況報告、営内巡視が整齊と進められた。

濱崎団長は、着任式で、中部方面混成団長としての統率方針は、「信頼」である。上司・部下の上下の信頼、同僚間の左右の信頼、教育者・被教育者の間における信頼、また国民・地域の人たちからの信頼に心えることが統率の根本であると考えているので、「信頼する」「信頼される」関係をしっかりと築いてもらいたい。要望事項は、「明るく前向き」である。仕事に取り組み姿勢として、やらされているという気持ちではなく、自分の仕事だ、絶対にいい仕事をやるぞという気持ちを持って取り組んでほしい。」と述べ、着任の辞をした。

- 団長統率方針
 - 団長要望事項
 - 駐屯地司令要望事項
- 「信頼」
「明るく前向き」
「明るく爽やかな駐屯地」
「地域と共にある駐屯地」



初登庁



着任式



状況報告受



営内巡視



新団長プロフィール

濱崎 哲郎(はまさき てつろう)

● 生年月日 昭和三十年三月二十七日

● 出身地 熊本県

● 主要勤務歴

● 昭和五十二年 防大卒(二十一年期)

● 幹部候補生学校入校(七十七幹候)

● 昭和五十三年 第四特科連隊第五大隊

● 昭和五十九年 第四特科連隊中隊長

● 昭和六十三年 幹部候補生学校

● 平成二年 幹部学校

● 平成五年 陸上幕僚監部教育訓練部訓練課

● 平成十年 第十一師団司令部第三部長

● 平成十二年 幹部学校教官

● 平成十四年 第二地对艦ミサイル連隊長

● 平成十七年 自衛隊鳥取地方連絡部長

● 平成十九年 第三師団司令部幕僚長

● 平成十九年 第五旅団副旅団長

● 趣味 ゴルフ・カラオケ

新第一一〇教育大隊長 松本二佐 着任!

平成二十年十二月一日付で、新第一一〇教育大隊長に松本幸徳二佐が着任した。

松本 幸徳

(まつもと ゆきのり)

昭和三十八年一月六日生まれ 愛媛県出身(八十九幹候)

● 主要勤務歴

● 第二高射特科群

● 第八高射特科大隊

● 高射教導隊第一大隊中隊長

● 第三高射特科大隊

● 第六高射特科群

● 第三二六高射中隊長

● 高射学校 第一教育教官

● 陸上幕僚監部 監理部

● 趣味 陶芸、釣り

● ショッピング

● 部隊長要望事項

「運よく勝利とした戦士たれ」

「誠実」



前団長 上野将補 勇退

前団長の上野恵一佐は、平成二十年十二月一日付で陸将補に特別昇任・勇退となり、十一月二十八日に中方幕僚長・中川陸将補の立会のもと、団長離任式が挙行された。

離任式で上野一佐は、「二年間、隊員の皆さんに支えてもらい充実した有意義な勤務を送ることができたことに感謝する。人の教育は二十年、三十年先を見据えて人を育てること。部隊を強くするために、団の全隊員がそれぞれの立場で各部隊長を核心に頑張ってもらいたい。」と述べ、離任の辞をした。

見送り行事では、駐屯地全隊員からの敬礼と拍手喝采に包まれて、別れを惜しまれながら営門を後にされた。



中方幕僚長・中川陸将補による紹介



駐屯地全隊員の見送り

福祉と介護の専門店
株式会社 **マツタ**
〒520-0011 滋賀県大津市南志賀町目-27
TEL.077-524-3777
FAX077-524-3077
●福祉用品の販売とレンタル
●総合スポーツ用品

びわこブルー大津のやさしもの
登録簿の青を映した美しいやさしさの輪
目を潤して幸せを分かち合おう!お楽しみ企画は常におこなっています。
唐橋焼窯元
〒520-0651 大津市唐橋町18-5
TEL. 077-537-0543
URL <http://www.karasashiyaqi.co.jp>

株式会社 **サンワ運行委託**
守口市菊水通2-19-1(菊水第二ビル)
電話 06(6993)5645
〒570-0032 FAX06(6993)5644
URL <http://www.sanwa-drivers.co.jp/>
フリーダイヤル ☎0120(77)5645

総合ビルメンテナンス業
株式会社 **ダイトウ**
代表取締役 山下 照夫
取締役 山下 啓二
大阪市北区津島町1-5 大阪合同ビル
TEL. 06-6413-0532
FAX. 06-6432-0305



隊員と懇談する団友の会会員

団友の会行事
 中部方面混成団友の会(会長 山下照夫氏)は、毎年実施している団隷下部隊の激励慰問行事において、九月三十日、十月一日、会長以下七名の役員で第四十七普通科連隊を訪問した。
 森川連隊長の素晴らしい統率の下、全隊員の精強澁刺とした行動と懇切丁寧な対応に、参加者全員が感動し、大変有意義な訪問となった。

団友の会行事



団長訓示

団長初度視察
 新団長 濱崎一佐は、十二月十日、十九日の間、第四十七普通科連隊を皮切りに団隷下部隊を初度視察した。濱崎団長は、各部隊の状況報告と宮内巡視等により、部隊の現状、問題点及び要望事項等を把握するとともに、訓示において団長統率方針、信頼などを徹底した。く前向きにを徹底した。

団長初度視察



迫撃砲射撃を見学する友の会会員

第四陸曹教育隊
 第四陸曹教育隊隊長 高木一成一佐は、十一月十一日、二十二日の間、第三次野営訓練を慶庭野演習場にて実施した。
 十三日は、第四陸曹教育隊友の会会長 山本進一氏の激励及び訓練見学を受け、副会長(御船泰秀氏)他十二名が参加し、陸曹候補生が実施する迫撃砲射撃の迫力に見入っていた。

第四陸曹教育隊



01式軽対戦車誘導弾発射の瞬間!

第四十七普通科連隊
 第四十七普通科連隊(連隊長 森川建司一佐)は、十月十五、十九日の間、日本原演習場において第一次連隊野営訓練に、〇六名、常備自衛官九十七名、支援部隊九名が参加し、連隊初めての〇一式軽対戦車誘導弾射撃及び軽装甲機動車発射射撃訓練を実施した。

第四十七普通科連隊



講師による一般マナーの教育風景

◆◆友の会行事
◆◆一般マナー教育
 また、十一月二十八日には、陸曹上級課程学生がマナー研修講師 榎本貞子氏によるマナー教育を受け、現代社会において非常に役立つ一般のマナーについて、知識の修得を図った。

◆◆友の会行事



軽装甲機動車からの発煙弾

◆◆連隊野営訓練
 本訓練において、射手、各勤務員、射撃構成等を実際に訓練することにより、新装備に対する知識をより深めることができた。今後の即応予備自衛官に対する教育及び来年度以降の実弾射撃にたいに役立つ充実した訓練となった。
 なお、十八日には、鳥取、岡山地方協力本部及び即応予備自衛官雇用企業主等、合わせて十四名が射撃訓練を研修した。

◆◆連隊野営訓練



上野前団長から紹介される米谷2佐

第一〇九教育大隊
 第一〇九教育大隊は、十二月の定期異動に伴う大隊長の離着任行事を実施した。
 離任大隊長 米谷哲司二佐は、平成十八年三月着任以来、教育訓練の原点に立ち返り、基本に徹した隊務で真に役立つ新隊員八四二名を育成するとともに、終始にわたり基幹隊員の指導能力の向上を図り、中方総監部調査部へ栄転となった。

第一〇九教育大隊



各中隊のエース、第1組のスタート

◆◆戦技競技会
 特に持続走においては、参加したほとんどの隊員が今年度の自己最高タイムを記録する等、白熱した戦いとなった。結果は次のとおり。
 ●射撃競技会 優勝 第三二六共通教育中隊
 ●持続走競技会 優勝 第三二五共通教育中隊

第一〇九教育大隊



大谷副団長から紹介される松本2佐

◆◆大隊長離着任行事
 新大隊長の松本幸徳二佐は、陸上幕僚監部監理部から第二十代大隊長として着任し、逞しく澁刺とした戦士たれ「誠実」を要望事項として挙げ、着任式で訓示した。
 全基幹隊員は、新大隊長を核心に、新隊員等の育成に尚一層精進していくことを心に誓った。

◆◆大隊長離着任行事



ゴール前でラストスパートする選手

●射撃競技会 優勝 第三二六共通教育中隊
 ●持続走競技会 優勝 第三二五共通教育中隊

◆◆戦技競技会

大和ハウス工業株式会社
 大和ハウス工業株式会社 TEL:077-561-7820

magical 想像力を超える創造力
 大津紙業写真印刷株式会社
 TEL:077-544-9306

ホテルブライTONシティ 京都山科
 TEL:075-502-1111

輸入車用タイヤ 常時在庫あります。
 株式会社 芝山タイヤ工業所
 TEL:077-537-1106

安いスナック! おほろ
 2次会 ¥2,000より
 大津市際川3丁目36-3
 TEL:077-522-7432

お好み焼 鉄板焼
 居酒屋 角
 TEL:077-524-0140
 大津市際川二丁目1-18

居酒屋 角
 大津市山科
 TEL:077-524-2900

やきとり・宴会
 あほうどり
 信天翁
 TEL:077(527)4919

イラスト

年男・年女 新年の抱負

イラスト



4曹教 上曹中
1尉 山野 真仁



47普連 本管中
2曹 高智 弘



109教大 本部
2曹 田中 真壽美



110教大 333共中
3曹 安藤 直之

今年、三回目の年男という結節を迎えた。今振り返れば、年男の結節は、自己形成の中で意義ある結節ではなかったのだらうか。

十二才の時、すべてにおいて自信のない自分が、本格的にスポーツに接することで、自分の得意分野を発見し、自信を得ることができた。二十四才の時、家族が四人となり、子供と接しながら親としての責任を自覚した。では、三十六才である今年はどうであるか。

今回の結節は、自己形成において社会における 天人の中核として、充実した年にするためには、日々の生活を業務の多忙感に流されることなく、日々成長、また、隊員と接する事により、自己の資質を高めるとともに、自ら機会を捉えて識能を高める努力をしなければならぬ。四十八才の年男の際に、「この前の年男は意義があった。」と思えるように。

平成四年四月に自衛隊に入隊し、年男は三回目になりますが、今まで様々ない経験をさせていただきました。

平成二十年三月まで四十六普連二中でお世話になり、陸士の時から銃剣道、陸曹になつて結婚、仕事面では武器陸曹、免許取得、化学学校、PSAM集合教育等、今思えば、あつという間に月日が経つたように思えてなりません。

四十七普連転属となり、狙撃班長として訓練していますが、今年の抱負は、空での訓練に対して何事にも逃げず、諦めず、最後までやり遂げ、挑戦者として一生懸命頑張りたいです。特に中隊は駆け足に力を入れているので、自分も5kmで二十分を切ることを目標に、人より倍走り込んで中隊に貢献できるように、そして、狙撃の方も一刻も早く憶えて、任務としてやっていきたいと思えます。

三度目の年女である。来春高校を卒業して入隊して、新隊員が生まれた年に、私は一〇九教大で二等陸士の階級章を着た。人生の半分を自衛官として生きてきたことになる。だが、自分が新隊員だった時に見ていた陸曹に私は成れているだろうか？足りないところばかり目につく。毎日少しでも走り、少しでも学んで、自分の思うところに近づこうと前進する日々である。

また、昨年私も主人も異動があり、家族全員が顔を会わす時間がとも取れなくなつた。今後、子供の成長に連れ、益々少なくなっていくのだらう。その中で伝え合うための橋渡しが私の役目だ。慌ただしい毎日の中で、トイレまで追いかけ来て話をする子供や、夜遅くに帰って来る主人の話をちゃんと聴けてないように思う。ゆくりと傾ける耳と態度を持つとうと思ふ。

見ると作り方が書いてある。なんだ、このとおり作ればいいんじゃないかと思つていると、完成間近で、我が家のカレーは、「うだんだん。」と云つてくる人がいたが、基本が大事と、作り方のとりにやつて完成、食事の時はドキドキしたが、思ったより好評で、安心してカレーを作るだけこんな手間取ることを考えると、野営訓練の度に教育訓練に支障がないよう管理業務を行う中隊本部に頭の下がる思いがした。

隊員投稿

第二一〇教育大隊
第三二七共通教育中隊
三曹 曾我 弘



十一月十八日から二十日までの間、中隊野営が実施された。その際、訓練の一環として区隊要員だけによる野外炊事を行うよう指示された。カレーライスを作ることになった。

日頃は炊事経験の少ない助教ばかりであり、まずは切り込みの段階で手が止まる。何とか切り込みを終え、今度はカレーを作る手順を皆が思い出せない。こんなことで本当に時間内にカレーを作る事ができるのか？そんな時、ふと箱の上を



カレー作りに奮闘する助教たち



基本教練



今津駐屯地での戦車試乗

第一生命保険相互会社

順風人生

前橋オフィス 勝山 梓
調練支社 松本 和子

職場体験学習支援

大津駐屯地及び第一〇九教育大隊は、自衛隊滋賀地方協力本部の依頼を受け、十一月五日〜十九日の間、近隣の唐崎中学校二年生二十三名、日吉中学校二年生七名の職場体験学習をそれぞれに支援した。

参加した中学生たちは、基本教練、宿営訓練、野外救急法及び戦車試乗等の各種訓練体験に、驚きと興味をもって前向きに取り組んでいた。この五日間の職場体験学習では、中学生に対する規律心・団結心と、自衛隊に対する理解・親近感を醸成することができた。

AIG エジソン

健康ノススメ

いざというときの大きな安心。健康であるほど大きなヘルシーボーナス！

AIG エジソン生命保険株式会社
AIGエジソン生命
http://www.aigedison.co.jp

保険を結ぶ保険

LIVE ONE

安心 今日から明日へ

住友生命
山崎千栄子・溝畑弘子



基本教練の取材風景

「新しいの未来へ安心を一つ一つ」

Universal Life

ユニバーサルライフ ロングステージ

資産つくりと生涯の安心をひとつに

AIG AIGスター生命

京阪神支社 大津営業所
萩野 明子 常木美奈子

いつもお世話になっております。生命保険、損害保険を問わずご相談下さい。今後とも宜しくお願いいたします。

三井生命保険株式会社
大津営業所
担当：山下部・向井・園田
〒520-0801
大津市におの浜3-4-10
電話 (077) 522-5854
FAX (077) 523-2270

第二一〇九教育大隊は、十月二十八日〜十一月二十六日の間、自衛隊大阪地方協力本部の依頼を受け、毎日放送の予備自衛官補番組に取材協力した。

この取材内容は、十二月十二日の三三三番組「ホイイスで特集」として約十分間放映され、近畿二府四県と徳島県の視聴者に、予備自衛官補の訓練等が紹介された。

ずっと支える。もっと役立つ。

日本生命保険相互会社 滋賀支社
〒520-0056 大津市東町1-1
TEL 077-622-1660 (041-H25-029)

明治安田生命が提案する新しい生命保険

LA Double

明治安田生命保険相互会社
大津営業所

清水 洋子